

学報

2020年3月 Vol.751



飛騨市と連携に関する包括協定を締結

保育園「ほほえみ」において節分行事を実施	01
本学教育学研究科2年の赤松諒一さんが2度目の「清流の国ぎふ栄誉賞」を受賞	02
航空宇宙生産技術開発センターリカレント教育キックオフセミナーを開催	03
第23回環境コミュニケーション大賞“環境配慮促進法特定事業者賞” 受賞	04
航空宇宙生産技術開発センター『リケジヨのためのキャリアセミナー～女性技術者の先輩に聞く～』を開催	05
グローバル推進機構FD海外渡航に関する危機管理セミナーを開催	07
飛騨市と連携に関する包括協定を締結	08
学位授与	09
表彰受賞者	10
産官学連携の実施状況	11
メディア掲載一覧	12
諸会議	16
主要日誌	18
人事異動（学内限定）	19

保育園「ほほえみ」において節分行事を実施

本学は、2月3日（月）、事業所内認可保育施設である保育園「ほほえみ」において、伝統行事に触れる機会として、節分の豆まきを実施した。

今年度も大藤生氣理事（総務・財務担当）・副学長が自ら赤鬼に扮して登場したが、2歳の園児たちは新聞紙を丸めた豆で果敢にも立ち向かい、見事、鬼退治は成功を収め、園児たちは満足げな様子であった。

同大保育園は0～2歳児専用施設であり、今年度から収容定員95名（内、地域枠定員21名）へ拡大し、職員が産休・育児休業から安心して復帰できるよう環境整備を進めている。



今年度も園児に退治された大藤理事（左下）

本学教育学研究科2年の赤松諒一さんが2度目の「清流の国ぎふ荣誉賞」を受賞

2月14日（金）、岐阜県庁にて、本学教育学研究科2年の赤松諒一さんが「清流の国ぎふ荣誉賞」を受賞した。

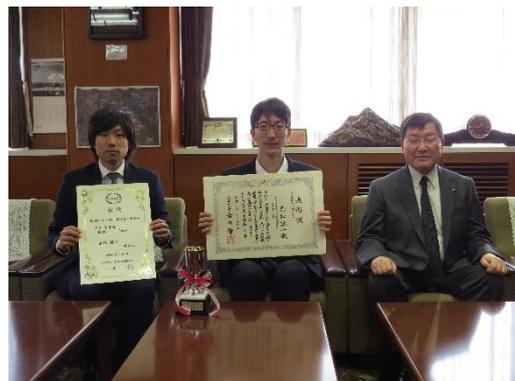
「清流の国ぎふ荣誉賞」は、各分野において顕著な成果を挙げるなど、岐阜県の名声を高めた方々を、岐阜県が表彰するものである。赤松さんは第88回日本学生陸上競技対校選手権大会において男子走高跳で優勝したことを称えられ表彰された。赤松さんが「清流の国ぎふ荣誉賞」を受賞するのは2度目となる。

「清流の国ぎふ荣誉賞」受賞と2月2日（日）に大阪府で開催された第103回日本陸上競技選手権大会 男子走高跳優勝を受け、2月18日（火）、陸上部顧問である教育学部の林助教と共に学長室を訪れ、報告を行った。

森脇学長からは、受賞に関して「2度も受賞することは素晴らしい。今後の活躍を期待している」と祝福の言葉が送られた。



表彰を受ける赤松さん



記念撮影

航空宇宙生産技術開発センターリカレント教育キックオフセミナーを開催

本学航空宇宙生産技術開発センターでは、2月17日（月）に、成長産業人材育成センター（テクノプラザ）において「航空宇宙生産技術開発センターリカレント教育キックオフセミナー」を開催した。

本セミナーでは、航空宇宙分野などの製造業の経営者等を対象として、川崎重工業株式会社航空宇宙システムカンパニー 酒井理事を講師に迎え、「航空機産業の将来に向けた構想と地域企業との連携像について ～航空宇宙生産技術開発センターにおけるリカレント教育の意義～」と題して講演いただくとともに、航空宇宙生産技術開発センターで取り組む研究開発事業や人材育成事業などの紹介を行った。

当日は、28機関76名の参加があり、航空機産業とその生産体制の将来像、次世代生産技術や生産システムアーキテクト人材の必要性を考える良い機会となった。

※この取組みは、内閣府／岐阜県の「地方大学・地域産業創生交付金／航空宇宙産業生産技術人材育成・研究開発事業費補助金」による「日本一の航空宇宙産業クラスター形成を目指す生産技術の人材育成・研究開発」の一環として実施したものである。



（基調講演を行う川崎重工業（株）航空宇宙システムカンパニー 酒井理事）



（キックオフセミナーの様子）

第23回環境コミュニケーション大賞 “環境配慮促進法特定事業者賞” 受賞

2月19日（水）「第23回環境コミュニケーション大賞」表彰式が品川プリンスホテルで行われた。岐阜大学は環境報告書部門において“環境配慮促進法特定事業者賞”を受賞した。受賞は今回初めて。

「環境コミュニケーション大賞」は、環境省および一般財団法人地球・人間環境フォーラムが、優れた環境報告を表彰することにより、事業者の環境経営及び環境コミュニケーションへの取組を促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的とする表彰制度である。



第23回環境コミュニケーション大賞 表彰式

受賞の主な評価ポイントは以下のとおり。

- ・ 環境情報が網羅的でありながら分かりやすく記載されている点
- ・ 方針と取組に整合性があり、読者の理解が進む工夫がされている点

本学は今後も環境に配慮した特色ある諸活動を継続的に取り組んでいく予定である。

航空宇宙生産技術開発センター『リケジョのためのキャリアセミナー～女性技術者の先輩に聞く～』を開催

本学航空宇宙生産技術開発センター主催（工学部、男女共同参画推進室共催）で、2月21日（金）に、「航空宇宙生産技術開発センターリケジョのためのキャリアセミナー～女性技術者の先輩に聞く～」を開催した。

本セミナーでは、工学部・自然科学術研究科の学生を対象として、三部構成で開催された。第一部では森松工業株式会社 西村今日子取締役を講師に迎え、「リケジョへの期待」と題して基調講演をいただき、第二部は川崎重工業株式会社航空宇宙システムカンパニー 檜垣奈見氏、株式会社デンソー 水野可南子氏にそれぞれ就職活動や入社後の体験談を語っていただいた。第三部では3つのグループに分かれて講演者を囲み、様々な質問や意見交換を行う座談会を開催した。

当日は、25名の学生が参加し、「女性の社会進出や実際にお子さんを出産されて育てている実体験についてお話を聞けてよかった。」「キャリアアップのためにどのようなことを経験されたかを直接聞くことができた」などの感想が寄せられた。

学生が、社会の先輩方の体験談などを直接聞くことにより、自らのキャリアパスをイメージする非常に良い機会となった。

※この取組みは、内閣府／岐阜県の「地方大学・地域産業創生交付金／航空宇宙産業生産技術人材育成・研究開発事業費補助金」による「日本一の航空宇宙産業クラスター形成を目指す生産技術の人材育成・研究開発」の一環として実施したものである。



基調講演を行う森松工業（株） 西村取締役



体験談を語る（株）デンソー 水野氏



座談会の様子① 川崎重工業（株）檜垣氏（一番右）



座談会の様子② （株）デンソー 水野氏（左から2番目）

グローバル推進機構 FD 海外渡航に関する危機管理セミナーを開催

本学グローバル推進機構（国際企画部門）は2月26日（水）に、本学教職員を対象とした「グローバル推進機構 FD 海外渡航に関する危機管理セミナー」を開催した。

セミナーでは、グローバル推進機構長である鈴木文昭理事（国際・広報担当）・副学長のあいさつの後、山本眞由美保健管理センター長が「海外渡航及び滞在中の健康管理に関する基礎知識」について、グローバル推進機構 野々村晴子国際企画調整役が「海外へ渡航する学生に関する危機管理体制について」と題し、それぞれ講話した。

山本センター長は、海外渡航時に推奨される予防接種の種類や帰国後における継続的な健康管理の必要性について具体例を挙げて説明するとともに、渡航中の学生に対するケアの方法を提案した。さらに、健康相談窓口として本センターが果たす役割についても言及し、配布している「海外留学 健康の手引き」の活用を呼びかけた。

野々村国際企画調整役は、昨年度の本学の海外派遣学生数が平成26年度と比べて倍増していることに触れ、安全に学生を送り出すために本機構が行う活動や本学が定める渡航基準について説明した。また、海外旅行保険を含む組織的な対応フローが定められた本学の海外渡航に関する危機管理マニュアルを紹介した。

セミナーには、約40名の教職員が出席した。セミナー後のアンケートでは、「知識のアップデートの必要性を感じた」等のコメントもあり、日々変化する国際情勢に対応できるよう、教職員が連携して情報を集約し共有することの重要性を認識するセミナーとなった。



講演を行う山本センター長



講演を行う野々村国際企画調整役



セミナーの様子

飛騨市と連携に関する包括協定を締結

本学と飛騨市は、2月28日（金）に人口減少時代のまちづくりに関すること、地域との交流推進に関する事等、8項目の連携に関する協定を締結した。

本学と飛騨市は、これまでに各附属機関等における委員の委嘱や技術的相談、COC+事業のサマースクールの実施、棚田の魅力発信事業などで連携を進めてきたが、これに加えて本協定は、本学と飛騨市が、多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に連携を深めることにより、活力ある地域社会の形成・発展及び未来を担う人材育成に寄与することを目的としている。

なお、本学が地方自治体と包括連携協定を締結するのは27件目である。

協定締結式では、森脇学長から「飛騨市は非常にバラエティに富んだ地域であり、本学学生が地域に溶け込む形でデザインの思考を働かせつつ、地域貢献したい」と、都竹飛騨市長からは「飛騨市は人口減少先進地であり、様々な重要な問題を抱えている地域である。課題を解決するためには、岐阜大学との連携が必要不可欠である。今回は非常に楽しみな協定締結である」と挨拶があった。

今後、岐阜大学と飛騨市は、市民と関係人口による共創のまちづくりに向けた調査・研究等について連携を進めていく予定である。



挨拶する森脇学長



協定書を手にする森脇学長（右）と都竹飛騨市長

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
博士(医学)	甲第1114号	内藤 順子	令和2年2月19日	Long-Term Levocarnitine Ameliorates Left Ventricular Diastolic as Well as Systolic Dysfunction in Hemodialysis Patients — Multi-Center Study — (血液透析患者において長期レボカルニチン治療は左室収縮機能障害と同様に左室拡張機能障害を改善する—他施設研究—)
博士(医学)	甲第1115号	福田 哲也	令和2年2月19日	Neutrophil elastase inhibition ameliorates endotoxin-induced myocardial injury accompanying degradation of cardiac capillary glycocalyx (好中球エラスターゼを阻害することでエンドトキシン血症におけるグリコカリックスの破壊を伴う血管内皮障害による心筋障害を改善する)

表彰受賞者

Journal of Electrical Engineering & Technology Best Editor Award

受賞者：佐々木 実 工学部教授

業績名：Journal of Electrical Engineering & Technology Best Editor Award

受賞日：令和2年2月6日

岐阜新聞大賞（学術部門）

受賞者：松川 禮子 名誉教授（元 教育学部教授）

功績概要：岐阜大学教育学部教授時代から英語教育学に携わり、県教育長として教育行政の充実に
にも尽力。

受賞日：令和2年2月8日

産官学連携の実施状況

○共同研究

(令和2年2月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
研究推進・社会連携機構	志賀 元紀	トヨタ自動車(株)
研究推進・社会連携機構	鎌足 雄司	アピ(株)
連合創薬医療情報研究科	赤尾 幸博	興和(株)
工学部	大野 敏	ホーユー(株)
応用生物科学部	清水 将文	クミアイ化学工業(株)
工学部	武野 明義	平岡織染(株)

○受託研究

(令和2年2月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	久武信太郎	フォトニック・エッジ(株)
流域圏科学研究センター	原田 守啓	瑞浪市

メディア掲載一覧

○新聞

(令和2年2月分)

掲載日	新聞名	内容
2月1日	岐阜	県内でアーカイブ活動 災害の記憶 写真で継承 ～流域圏科学研究センター 小山真紀 准教授～
2月4日	中日	農業分野 教育、研究連携へ 県の技術センターと岐阜大
2月4日	岐阜	県産 GAP 食材に舌鼓 岐阜大で特別メニュー提供 ～応用生物科学部3年 藤村友里さん～
2月5日	中日	千畝生誕 120年 ビザ発給から80年 リトアニアとの交流考える 県庁で推進会議 ～森脇久隆 学長～
2月5日	岐阜	生誕120周年、リトアニアに10月記念碑 カウナス市 千羽鶴モチーフ 千畝氏の功績刻む ～森脇久隆 学長～
2月6日	朝日	シベリア永久凍土 溶けた証拠を発見 温暖化で2回 時期も判明 ～教育学部 勝田長貴 准教授～
2月6日	岐阜	プログラミング 成果堂々 岐阜大付属小、中学生が発表
2月6日	中日	県産 GAP 食材 学生にPR 食堂でメニューフェア 安心感ありおいしい ～応用生物科学部3年 桂 遊馬さん～
2月6日	中日	「NAVIO」を導入 膝間接症の手術 ロボットが補助 ～医学部附属病院 松本 和 准教授～
2月7日	中日	市民公開講座「救急講習会と応急手当の体験」 ～医学系研究科 小倉真治 教授～
2月8日	岐阜	◎つたえたい ～医学部3年 川出紘平さん～
2月9日	岐阜	岐阜新聞大賞贈呈式 6人、1団体 喜び 道一筋、一層の活躍誓う ～選考委員長 森脇久隆 学長～
2月9日	中日	ジェンダーや意見表明 討論 岐阜高生らとハワイの高校生 インターネット電話使い英語で ～教育学部 田中 伸 准教授～
2月11日	中日	岐阜大愛唱歌 由来は 来月退職 荒幡教授が最終講義 ～応用生物科学部 荒幡克己 教授～
2月11日	岐阜	ぎふビジネスアイデア・プレゼン 岐阜農林高グランプリ
2月11日	岐阜	足のたるさと心臓病を解説 岐阜大病院医師ら講義 ～医学系研究科循環病態学分野(第2内科) 主催～
2月12日	岐阜	豪快ゴール 中津川でジュニアジャパン岐阜大会 自律ロボ、果敢な攻め ～教育学部附属小学校6年 桜井宥輔さん、三上遼大さん～
2月13日	読売	国際的な競争力強化 名大・岐大 学長インタビュー 事務組織に

		主体性 「キャラの違う」連携 ～森脇久隆 学長～
2月13日	岐阜	岐阜発 性の多様性考えよう きょう 講演やLGBTグループ報告
2月13日	読売	名大6か年評価導入へ 「関門年齢」教員に 統合の岐阜大に倣う
2月14日	岐阜	LGBT 世界の現状語る 岐阜 同性愛者公表 米判事
2月15日	中日	国予算編成 児童ら議論 財務事務所 岐阜大付属小で出前授業 ～教育学部附属小学校6年生～
2月16日	中日	ビジネスアイデア 高校、大学生が披露
2月16日	中日	障害者アートに使用料を 企業が作品展示 社会参画推進 岐阜の NPO 法人が「アルテルフェア」 ～保健管理センター 西尾彰泰 准教授～
2月18日	岐阜	集大成の音色 岐阜大生披露 卒業記念コンサート ～教育学部音 楽教育講座4年生「第9回卒業記念コンサート」～
2月18日	中日	129講座 気軽にどうぞ 5月「エンジン01」詳細発表
2月18日	毎日	著名人講師と「知の交流」 全129講座 エンジン01in岐阜
2月18日	中部経済	文化人や学者ら146人集合 5月に「エンジン01」公開講座
2月18日	岐阜	北川悦吏子さんら講師 5月「エンジン01」129講座を発表
2月19日	中部経済	◎中経論壇：キャッシュレスと借金 スマホ決済、打ち出の小槌に あらず ～教育学部 大藪千穂 教授～
2月19日	岐阜	簡易照明でへり離着陸 岐阜大などが開発 夜間や緊急時、設置に 10分
2月19日	中日	へり離着陸 どこでも照らす 岐阜大など開発
2月19日	毎日	岐阜大所蔵の資料 県史ひもとく260点 美濃加茂で企画展
2月19日	岐阜	イノシシが来る！ 信長拠点の金華山 岐大が調査 観光客と遭遇 のリスク 注意喚起の必要性 ～池田 敬 特任助教～
2月19日	朝日	性の多様性考える 米ハワイ州最高裁判事 マッケナさん講演
2月20日	読売	研究者意識 覆す好機 時代が求める教養学ぶ 4拠点整備双方に 強み ～森脇久隆 学長～
2月20日	中日	教育実習校の負担軽減検討 岐阜県教委など
2月20日	朝日	岐大教育実習生 受け入れ校拡大 新年度から
2月20日	岐阜	県内の実習校贈へ 受け入れ分散 教員の負担軽減
2月20日	朝日	新型コロナ感染者 岐大が受験認めず 追試など特別措置なし
2月20日	岐阜	市民、心肺蘇生法学ぶ 岐阜市医師会講座 胸骨圧迫、AED体験 ～医学系研究科 小倉真治 教授～
2月20日	岐阜	岐阜大追試なし 新型肺炎 2次試験で方針
2月21日	中日	まちづくり改善大賞 シールで一票投じて ～工学部 高木朗義

		教授～
2月21日	中日	岐阜大と岐阜薬科大 感染者の受験認めず 追試なし
2月21日	読売	感染後に治癒せず 岐阜大受験認めず HP で公表
2月21日	岐阜	岐阜大に 5595 人出願 2次試験の確定志願者
2月21日	朝日	感染者の入試 割れる大学 追試の有無 センター利用も
2月22日	岐阜	岐阜の教育が変わる：授業改革 問題解決能力を磨く 論理的考え 積み重ねる ～教育学部附属小・中学校～
2月22日	中日	各務原のマラソン中止 岐阜大の植物シンポも
2月23日	中日	本郷の協議会など「改善」大賞 まちづくり活動で表彰 ～工学部 高木朗義 教授～
2月23日	中日	軽妙な語りで笑い誘う 全日本学生落語始まる
2月24日	岐阜	◎論ぎふ目線：県気候変動適応センター4月設置 英知結集、「危機」 に挑む ～流域圏科学研究センター 原田守啓 准教授～
2月25日	毎日	岐阜大, ヒラタ学園など へり簡易照明セット開発 格安, 軽量 設 置の手軽さ売り
2月26日	朝日	岐大2次試験 マスク着け挑む 2259人が志願
2月26日	中日	県内では2200人挑む 国公立大2次試験始まる
2月26日	岐阜	受験生, 見えぬ不安抱え 「消毒液持参」「マスク着用」新型肺炎を 警戒 国公立大2次試験開始 岐阜大, 2086人挑む
2月26日	中部経済	◎研究現場発：換気しながらCO ₂ 施用 日射の多い昼間の光合成促 進で収量アップ ～応用生物科学部生産環境科学課程 嶋津光鑑 准教授～
2月27日	中日	野崎さんきょう舞妓デビュー 「喜りん」は現役岐阜大生 学業と 両立, お座敷文化守る ～応用生物科学部2年 野崎愛さん～
2月29日	中日	人材育成など包括連携協定 岐阜大と飛騨市 ～森脇久隆 学長～
2月29日	岐阜	人口減解決策を探る 岐阜大と飛騨市が連携協定 ～森脇久隆 学 長～
2月29日	毎日	名古屋大と岐阜大 県境超え運営法人統合 「東海国立大学機構」 4月発足 国際的競争力向上と地域創生貢献
2月29日	岐阜	岐阜大生・野崎さん舞妓挑戦 「喜りん」がデビュー 「岐阜を発 信」知事に決意 ～応用生物科学部2年 野崎愛さん～
2月29日	岐阜	◎サタデーコラム：真核生物の進化, 異者と共生 ～医学系研究科 國貞隆弘 教授～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(令和2年2月分)

放送日	番組名	内容
2月24日	ぎふチャン 17:40～ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 「東日本大震災の現地災害対策本部について」 教育学部 上野友也 准教授

◇第694回 役員会

2月6日(木)

(議事)

1. 岐阜大学部局長・部長会規程の制定について
2. 学長特別参与について
3. 教育職員雇用申請について
4. 特任教員雇用申請について

◇第695回 役員会

2月13日(木)

(議事)

1. 岐阜大学と瑞浪市との連携に関する協定について
2. クロスアポイントメントの実施について
3. 第5回同窓会連合会会長表彰について
4. 次期学部長等候補者について

◇第10回 部局長・部長会

2月13日(木)

(協議事項)

なし

◇第11回 教学委員会

2月18日(火)

(審議事項)

1. 「岐阜大学学則」等の一部改正について
2. 「岐阜大学大学入試センター試験実施規程」等の一部改正等について
3. 岐阜大学における授業料の免除及び納付猶予に関する規程等の一部改正について
4. 令和2年度岐阜大学授業料及び入学金免除等に関する選考基準実施要領について
5. 東海国立大学機構が設置する大学間の単位互換制度について
6. 学業成績表彰(卒業表彰)者について
7. 岐阜大学成績評価基準(案)について
8. 全学共通教育の改編について
9. 令和2年度次世代地域リーダー育成プログラム開講科目について

◇第696回 役員会

2月20日(木)

(議事)

1. 共同研究講座の設置及び雇用申請について
2. 次期学部長等候補者について
3. 令和2年度教員人事について
4. 教育職員雇用申請について
5. 特任教員雇用申請について

◇第191回 教育研究評議会

2月20日(木)

(審議事項)

1. 令和2年度教育推進・学生支援機構の組織について
2. 社会システム経営学群(仮)設置計画案について
3. 教育学部の入学定員について
4. 東海国立大学機構審議体制等に係る関係規程案について
5. 学則及び大学院学則の一部改正等について
6. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について
7. 令和2年度岐阜大学授業料免除制度について

◇第697回 役員会

2月20日(木)

(議事)

1. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について
2. 令和2年度岐阜大学授業料免除制度について

◇第698回 役員会

2月27日(木)

(議事)

1. 寄附講座の設置について
2. 教育職員雇用申請について
3. 特任教員雇用申請について
4. 岐阜大学フェローについて

主要日誌

月 日	行 事 名
2/ 2	岐阜大学公開講座「親子天文教室」
10	岐阜大学シンポジウム「学校管理職の職能開発と成果 教職大学院が社会に果たす役割」
17	げんさい楽座